

読者のページ 郵便くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

アートの岬

●昔の福島高校生さん

鹿児島県に霧島の山々の景色を取り入れた雄大な森の美術館がある。野外の景色がカンバスになって、いろいろなアーティストたちの作品が楽しめる。

都井岬の利用の話題を各方面で耳にする昨今、わたしたちの仲間の話題にもそのことがよく登場する。あの岬の景色をそのまま取り入れたアートの岬にしたらという。

廃屋となっている朽ちた建物を撤去して、県産材の杉を使ったログハウスを数棟とテントがあれば、素晴らしいキャンプ地となり、全国からキャンピングカーもやってくる。もちろん現在のホテルも再開する。

野外にはあのカンバスに内外の作家たちの作品が加わり芸術の基地にもなる。

高齢者となったわたしの生涯には間に合わないかも知れないが、かつて高校時代には夏休みには「都井岬でキャンプ」が定番であった体験をしたものにとつて、テレビ司会者の言葉を借りて「このままではホットケナイ」のである。

昔の福島高校生さんからのお便りに総合政策課商工観光係からのお返事です。

「アートの岬」のアイデア、ありがとうございます。昔の福島高校生さんが心配されるように、都井岬は、今もつと大きな課題の一つだと認識しています。そうした意識を持った市民の方々に協力いただき、アジサイの植栽や、案内板の改良などをすすめています。これからも市民の方々と一緒にアイデアを持ち寄り、ワクワクするような都井岬にしていきたいと考えています。

ていまずので、これからも多くの皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「岬の駅」について

●矢野公子さん

新緑の良い気候となりました。皆さまお元気のことと思います。本日はあまり楽しい話ではありませんが聞かせてください。

観光ホテルのあとに「岬の駅」ができてにぎやかになり、地元の方も新鮮なもので買い物できるかなと楽しみにしていました。前を通つても開いているのか何かわからないので、入りづらい雰囲気です。何日かして入つてみました。中は薄暗く、お土産物もどこにもあるようなものばかりで、新鮮なものは数が少なく、見るだけで帰りました。岬に来た人も、トイレを借りるのには助か

ります。買えるものもなく、出にくいので一つだけ買い物をしたと言っていました。上のレストランには行つておりませんが、もう一度行つてみたいとは思えません。楽しみにしていましたのでガツカリです。

都井岬まで来て新鮮な野菜や魚を買つて帰る人があるかな？と思つておられるのではないかとありますが、この連休で人が多かつたのでこれでよいと思われているのかもしれませんが、このままではトイレだけ貸してもらえない所になってしまいかねません。せつかく良い場所を始めたことですので、もう少しお客さまの声を聞いたり、自分が客だつたらとか考えたりしてよい方向にもつていかないと、ただ税金の無駄づかいになってしまふのではないかと思います。

岬に来る人にも「一度寄つてみて。岬の駅はこんな所よ」と地元の人が宣伝できるような所にしてほしいと思います。

本日はいやな話ばかりになってしまいました。わたし自身のためにも岬の名所になって市のためにもなつてほしいと思ひますので、どうぞご一考くださいますように。

「岬の駅」都井岬は、2月末で閉鎖した都井岬観光ホテルの一

部を借用し、都井岬観光の核になる施設として、串間商工会議所に運営をお願いしているものです。「岬の駅」都井岬から次のように回答をいただきました。この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。オープン以来、愛される施設づくりを目指し、お客さまのご意見なども取り入れながら改善に努めております。

今回のご指摘・アドバイスをどうにきまして、外光を取り入れ暗かつた売り場を明るくし、市民の方にご協力をいただいてロビー内に展示コーナーを設けるなど、できるものについては早速取り入れ、快適に買い物やお食事などを楽しんでいただけるようにいたしました。

今後もお客さまに満足していただける「岬の駅」づくりに取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。また、多くのご来場をお待ちいたしております。

串間の街を守りたい

●N・Sさん

僕は現在入院生活を過ごしております、そろそろ退院の準備を始めています。30歳半ばとなっておりますが、社会復帰を目指しています。住まいや退院のこと

いろいろ忙しい日々です。

退院したら何か人に親切ができるようなことを始めようと思ひます。それには資格を取ろうと考えています。また、串間は僕の生まれ育つた街なので、これからは串間の自然と人口を増やしてほしいと思ひました。僕はすつと串間市民の一人として街を守りたいと思つています。

それから、市民病院の中西先生にこの場を借りてごあいさつをさせていただきます。40日に及ぶ父の入院生活も退院ができました。父には「食事をするときには気を付けて」と一声かけておきました。本当にありがとうございます。

初めてのお便りです。これからも広報くしまを読み続けていきますので、よろしくお願ひいたします。

N・Sさん、こちらこそよろしくお願ひします。社会復帰を目指して頑張つていらつしやるようですね。この串間市を市民みんなで守り、一緒に盛り上げていきましょう！

人生の楽園

●串間のミナ子さん

5月7日6時、KKB「人生

の楽園」にて串間の鬼塚さんのイチゴ園、牧場、そして都井岬が放送され、とてもよいロケーションだったですね。

番組が終わると友だち（山口県周南市）より「串間っていいところだね」とメールが届いたので「そうだよ、ぜひ遊びにおいで」と返信しました。

この友だちは20年くらい前わたしと撮影仲間が西都（桜と菜の花が一番美しいころ）へ出かけた時、新婚旅行で西都に来て自転車にて散歩していたのでモデルになってもらい、それからのペンフレンドです。

全国放送だったみたいで、みんなが見てくれていたらいいですね。最近暗いニュースが多い中、ちよつとうれい番組でした。串間がどんどん発展することを祈つています。

「人生の楽園」の放送では鬼塚さんご夫妻の生活ぶりやその周りの皆さん、串間の風景などが紹介されました。ご夫妻の表情を見ていて、お二人は本当に串間での生活を楽しんでいるんだなあと、つくづく感じました。

一番幸せな5月

●あきなのママさん

2010年5月になり、わた

しにとつて54回目の5月になりました。今年の5月はわたしにとつて一番幸せな5月になりました。

宮崎県の都井岬があるところに住んでいるという、小・中高の友だちが「いいところに住んで幸せね」と言つてくれます。

「ゼイタクすることだけが幸せじゃないよ。ほんのちよつとのおいしいものがあつて、小さな幸せを大きく感じ取れたらそのことの方がすつと幸せだ」。わたしのノートの1ページにはついている言葉です。今日はこの言葉を見てほつとしています。

ついつい、もつとおいしいものを、もつとたくさん、もつと幸せになりたい、と欲張りたくなつてしまいます。あきなのママさんの言うとおり、小さな幸せを大きく感じ取る、心にそんなゆとりをもつて生活できたら幸せでしょうね。

このほかM・Tさん、タンポポさん、M・Uさん、百野達夫さんからもお便りをいただきました。ありがとうございます。

おたより待ってます

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも可）

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切にし、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そでつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,447人（前月比 -17）
男 9,374人 女 11,073人
世帯数 8,764世帯

（平成22年6月1日現在）